

森

里山保全活動
知恵・技術の伝承、
森林環境教育を展開











里

**鶴岡市松ヶ岡はじめとして
庄内最上地方12か所で
地元学活動を展開**







川～最上峡を中心とする川漁文化伝承と観察会・保全活動



地元の川漁師と生き物調べ



最上峡をカヌーで探検



水質調査



川面から最上峡の川と森林観察





2009/12/12



海～海辺の集落の地元学と自然文化交流～

山村の高校生が海辺の森林ボランティア活動



海辺の地元学を
実施！



山村の住民と海辺の
住民が食文化交流会
を実施







戸沢・角川地区 × 酒田・飛島法木地区

住民同士が初交流

戸沢村角川地区で採れた山菜を酒田市飛島法木地区の住民に紹介するなどした交流会
＝酒田市飛島



戸沢村角川地区の住民が九、十の両日、酒田市飛島を訪れ、法木地区の住民と交流した。森の角川と、海の飛島の住民同士が、互いの埋もれた「宝」を探し出し、地域活性化の足掛かりにしようとの試み。初の交流となった今回は、互いに郷土料理を出し合い、味わうとともに、意見を交換した。

角川地区の自然環境学習グループ「角川里の自然環境学校」(斎藤久一代表)では、活動を行っており、去年、メ住民が「里の先生」となり、ンバーが飛島に行つて県漁業地元の文化や伝統などを次世代に伝えている。二〇〇六年協同組合飛島支所女性部(斎藤栄子部長)と交流。その後、からは同学校の研究部が、活今回の話がまとまった。

森と海の宝地域の力に

郷土料理出し合い、意見交換

交流活動には、同学校と、同学校研究部が昨年、設立した特定非営利活動法人(NPO法人)「里の自然文化共育研究所」(大山勇理事長)、同女性部の関係者約二十人が参加。法木会館で開かれた郷土料理交流会では、角川地区の住民がフキの煮物やミズのとたきなどの山菜料理を出したのに対し、飛島側はスルメイカの煮物やサザエのつぼ焼きなどを披露した。

また、飛島では間もなく、トビウオの焼き干し作りが本格化するが、調理過程で欠かせない炭が不足している。一方、角川地区はナラを用いた「日山白炭」の産地として有名。そこで、トビウオの焼き干し作りに日山白炭を利用してもらうきっかけにしようと、四十五分を提供した。

里の自然文化共育研究所の出川真也専務理事は「山と海が一緒になったときに発揮される力に可能性を感じた。事業化に向け、角川の山菜と飛島の魚を用いたレシピを開発してはどうかといったアイデアが出ていたと話していた。

2008年
6月13日
山形新聞
記事より

5. 最新の状況 - 次世代に繋ぐ地域コミュニティの新たな再創造に向けてNPOの役割 -

- (1)活動思想と基盤がしっかりしたコンパクトで機動性あるネットワーク型NPOの育成（行政の傀儡ではない組織形成）
 - ・ 地域内の協働連携の仕組み作り、地域外との協働連携の仕組み作り
 - ・ 各地域の活動目的に寄り添った多様なネットワーク運用のコーディネート機能
- (2)これからのコミュニティのあり方-NPOとコミュニティの相乗的活性化-
 - ・ 伝統的住民だけではない、コミュニティにかかわる外部者も含みこんだ当事者重視のコミュニティという発想
 - ・ モノや豊かな暮らしを生み出すコミュニティとコーディネート機能を持つNPO育成

取り組みの新たな再生を目指して…

ワカモノ達による住民と共に最上川流域の暮らしを学ぶ活動をサポートし様々なエリアで展開



調べて



まとめて



地図を作って



発表!!

多主体連携：地元の高齢者や子ども達など様々な主体とも協力しながら学びを展開しています。



- ・地域の人たちから聞き書きを行い、その特徴を知ることが出来た。地域の人に溶け込む方法が分かった。
- ・小学生や地域の人たちと一緒に川で水辺調査を行った様々な生き物を見つけられたと共に、子どもたちとも触れ合う中で、地域に入っていく一つの方法なのではないかと感じた。



最上川流域12団体によるネットワーク～20団体・1万人の流域環境活動の創出を目指

飛島漁協女性部法木支部



山形県最上川流域。最上地方(内陸北部)と庄内地方(西部海岸)の農山漁村における活動団体や地域集落・人々と一緒に多様な保全活動を展開していきます。
森里川海の多様な自然と文化、暮らしを学び体験しながらふるさとの原風景の再生と元気づくりに参画する実践プログラムです。



中野俣を元気にする会

鳥海山

日向川

酒田市

羽黒古道を守る会

最上川舟下り
いかだ下り

田茂沢道草ぶんこう

三瀬の里地域づくり研究会
(つるおかユースホステル)

NPO法人
里の自然文化共育研究所

立谷沢川流域振興
プロジェクト協議会

致道博物館

松ヶ岡ネット

木の俣
自治会

関川しな織共同組合

里の研究所角川支局

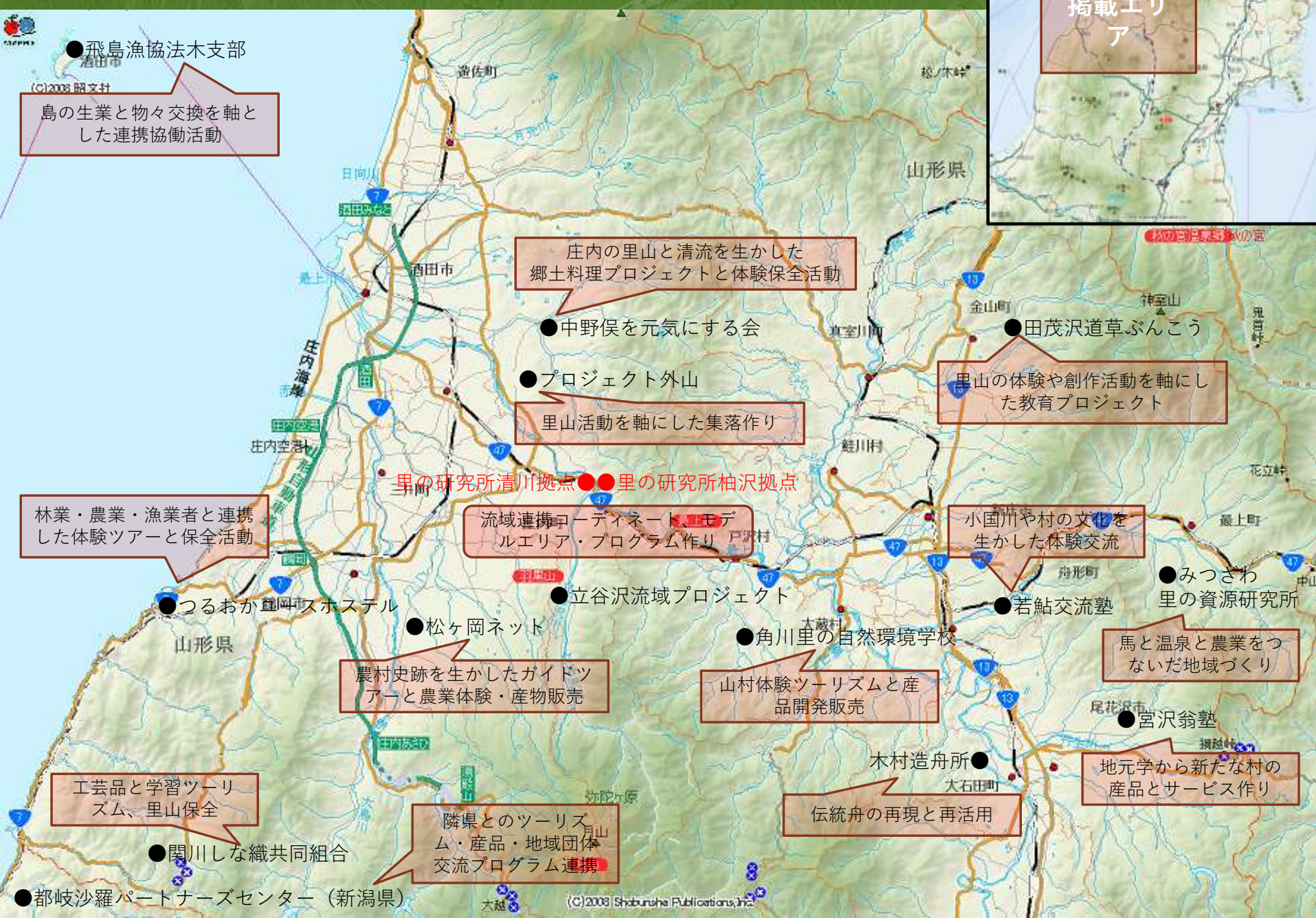
若鮎交流塾

みつざわ里の資源研究所

宮沢翁塾

NPO里の自然文化共育研究所 2010年 活動位置図

～多彩な集落特性を生かしたネットワーク活動の構築を目指して～



農山漁村の新たな再創造を夢みて・・・

